

トヨタ紡織、自動車技術展「人とくるまのテクノロジー展2012」に出展

～クルマの楽しさをテーマにスポーツシートなど紹介～

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：豊田周平）は、5月23日（水）から25日（金）にパシフィコ横浜（神奈川県横浜市）で開催される自動車技術展「人とくるまのテクノロジー展2012」に出展します。

トヨタ紡織は、お客様に「クルマの楽しさ、魅力」を感じていただくことをテーマに、エキサイティングなドライブを楽しめるスポーツシートなどを中心に展示します。会場では、ドライバーがクルマと一体となって運転できるスポーツシートの優れたホールド性能を体感いただくことができます。また、2012年5月発売のトヨタ新型カローラに搭載された送風シートも展示します。さらに、軽量化やバイオ技術を織り込んだ自動車部品など、低炭素社会の実現に向けた取り組みも紹介します。

トヨタ紡織は、これからも世界中のお客様へ最高のモビリティライフを提供する技術開発に取り組むとともに、環境にやさしいクルマづくりへの貢献を目指していきます。

1. 主な展示品

- ① トヨタ GAZOO Racing のレクサス LFA に搭載されたレース専用シート
- ② トヨタ 86 に搭載されたスポーツシート
- ③ 新型カローラに搭載された送風シート
- ④ ネット素材を使用し、薄さ・軽さを追求したスリムスタイルシート
- ⑤ 地球環境にやさしい植物由来原料を活用するとともに、独自の生産技術を駆使してさらなる軽量化を実現したドアトリム、シートバックボード、エアクリーナーケースなどの自動車部品

2. 出展場所

ブース番号 P1

